

ハックナイン

登録番号：第1237号

育成者：峯岸恒弥 渡辺久昭 松井

登録年月日：昭和61年11月21日

文雄 村松裕司 細貝節夫

登録者：峯岸恒弥（北海道弓張郡長

来歴：「ふじ」と「つがる」の交雑

沼町市街地） 渡辺久昭

実生

松井文雄 村松裕司 細貝

節夫

特性

■栽培特性

樹姿は開張性で、樹勢は「ふじ」より強く、樹体も大きい。花芽の着生は比較的良く、「ふじ」なみの早期結実性を示す。若木のうちは果実が大きくなり過ぎたり、果形が乱れやすい。中・長果枝を利用すると果実の大きさや形がよく揃う。発芽から落花に至るまでの生育経過は、「ふじ」とほぼ同じである。成熟期は「スターキング」とほぼ同時期で、北海道では10月下旬である。北海道では早期落果および後期落果ともにほとんど認められない。3倍体のため花粉の発芽率は非常に低い。「ふじ」および「ノースクイーン」の花粉ではほとんど結実しない。側枝が強くなりやすく、芯が弱りやすいので、樹形構成に当たっては、弱めの側枝を使うようにする。下垂気味の枝で結実部位を構成するのが、良品生産のコツである。

■果実特性

果実の大きさは350g程度が平均的な大きさであるが、若木では400g以上になりやすい。果形は長円形で、時に円筒形のものもみられる。果皮色は、黄緑色の地に赤く縞状もしくはかすり状に着色する。脂上がり（脂質）は出やすいほうである。果肉のきめは中くらいであるが、「ふじ」より細かく、軟らかい。貯蔵性は「スターキング」なみである。熟度の進んだ果実には貯蔵中に内部褐変が生じやすい。本種の最大の特長は、果汁の多いことで、現在のリング品種の中では最も多いほうである。甘味（糖度13～14度）と酸味（0.4～0.5%）のバランスが良く、しかもジューシーということで、現代に非常にマッチした食味を有する。収穫直後から年内が食べ頃である。

■病害虫抵抗性

黒星病に対しては「ふじ」よりやや強く、「つがる」と同等かやや弱い。斑点落葉病に対しては、「ふじ」と同等かやや弱く、「つがる」より弱い。うどんこ病に対しては、「ふじ」と同等で、「つがる」より強い。

■地域適応性

北海道中央部以南に適する。本州における適応性はまだ明らかではないが、標高の高い地帯に適すると思われる。平成2年現在、北海道140ha、青森県3ha、岩手県20ha、長野県3haの栽培がある。

(渡辺久昭)